

令和5年度 事業報告・収支決算書

一般財団法人 大阪ボーイスカウト振興協会

大阪市天王寺区大道5丁目4番6号

令和5年度 事業報告書

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

例年の活動である指導者資質向上のための研修として大阪連盟が開設した指導者講習会14回、ウッドバッジ研修所スカウトコース2コースに対する支援が行われた他、昨年度に富士章に進級したスカウト13人に記念品を贈呈し激励した。

大阪連盟との共催で毎年実施する『わくわくアウトドア』並びに、タイアップして行う全国展開の日本連盟『防災キャラバン』は例年並みに開催され好評を博した。

大阪連盟や府内の青少年団体とともに実行委員会を構成し、一般の少年少女にアウトドアプログラムを提供する『アウトドアチャレンジ事業』は、TV大阪主催『OUTDOOR FES』会場で「チャレンジ広場」としての出展は、例年になく寒さで人出が少ない中でも活動を展開し好評を得た。

本年度の「団活性化・スカウト加入促進事業」は、1個団を内定したものの助成直前に事業が中止され内定辞退となった。

隣国大韓民国で開催された第25回世界スカウトジャンボリーには、1,563人の日本派遣団の一員として113人の指導者スカウトが大阪連盟から参加し、世界150の国と地域からの43,000人の仲間と交流を深め、所期の目的を果たし無事元気に帰国した。

当財団設立50周年・大阪連盟結成70周年記念事業の「新・野外活動の安全Q&A－改訂版－」は、4月1日に発刊・販売開始された。

大阪スカウト会館を活用した事業は、大阪連盟への事務所の無償提供と、大阪府日本中国友好協会への事務所提供を行い、ほぼ例年通りボーイスカウトをはじめ地域・他団体・行政への会議室提供を行った。

大阪連盟への支援活動である、大阪連盟所有の野営場「キャンプおおさか」整備活動の支援は、キャンプおおさか管理センター・大阪連盟野営場整備チームの各副主任・副チーフとして丸谷常務理事が任にあたり、キャンプ場整備の短中長期の整備計画企画に参画し、また資機材整備への支援を行った。この野営場整備は、『スカウトキャンプの完全実施が可能な理想のキャンプ場整備』『自然と人間の共生を目指す森林整備』『野営場の活動を通じて青年を育てる』をコンセプトとして長期にわたって行われている。

円安をはじめ日本経済の停滞する中で、維持会員の皆様や各企業の変わらぬ温かいご支援によって法人活動が続けられたことは感謝に堪えないことである。

令和5年度において行った事業と、ボーイスカウト大阪連盟に対する主な助成は以下の通りである。

I. 事業の概要

1. ボーイスカウト運動普及奨励のための事業助成

1-1. 「ボーイスカウト展」及び「一日体験入隊」の開催助成

2. ボーイスカウト指導者養成のための事業助成

2-1. 4月～3月 ボーイスカウト講習会14回を府内全域にて開催助成

2-2. 指導者研修所開設助成

A スカウトコース 3コース 履修者 58人

日 程	回 期	修了者数	開 設 場 所
4月30日～5月3日	大阪第15期	14人	キャンプおおさか
5月4日～7日	大阪第16期	22人	キャンプおおさか
9月15日～18日	大阪第17期	22人	キャンプおおさか

B 課程別研修 4コース

6月1日 — カブ課程 修了者14人
6月18日 — ベンチャー課程 修了者12人
10月15日 — ボーイ課程 修了者25人
10月22日 — ビーバー課程 修了者18人

3. 広報・啓発事業

3-1. 「1万人のPR大作戦」協賛

期 間 令和3年度から5か年間、令和3年10月1日開始。

内 容 大阪連盟スカウトはシールを使い、成人関係者（指導者・保護者・青年スカウト）はエコバックを使用してボーイスカウト活動をPRする。

※本年度は、スカウト向けシールをリニューアル製作。

3-2. 府内の子どもたちへの青少年活動・野外体験のための事業

事業名 「わくわくアウトドア」

主 催 日本ボーイスカウト大阪連盟と当財団共催

後 援 大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、堺市、堺市教育委員会

協 力 大阪市消防局、江崎グリコ㈱

開 催 日 令和5年9月10日(日)・9月24日(日)・9月27日(水)～30日(土)・
10月1日(日)・10月21日(土)・12月10日(日)

実施場所 大阪府内6か所

- 内 容 小学校低学年の一般の子どもたちを対象として、災害発生時に役に立つ技能を体験するプログラムをボーイスカウト大阪連盟と共催して実施。
- 広報活動 リーフレットを作成し、各団等の地域で配布。
- 提 供 大阪府・市から災害用備蓄水の提供を受け参加者に試食配布。
江崎グリコ(株)の災害備蓄用ビスコの提供を受け、参加賞として配布。

開催場所と参加者

開催日	会 場	担当地区	防災キャラバン連携	来場者数
9月10日(日)	イオンモール茨木店	みしま	◎	306
9月24日(日)	イオンモール大日店	きたおおさか	◎	72
9月27日(水)～30日(土)	アリオ八尾店	かわち		132
10月1日(日)	イオンモール鶴見緑地店	なみはや	◎	117
10月21日(土)	服部緑地公園	ほくせつ		220
12月10日(日)	イオンモール日根野店	せんしゅう	◎	91
参加者合計				938

3-3. アウトドアチャレンジ事業『チャレンジ広場』

府内の10の青少年団体とともに実行委員会を構成し、一般の少年少女向けのアウトドアプログラムを提供した。

開 催 日 令和6年3月2日(土)・3日(日)

実施場所 万博記念公園(テレビ大阪主催「アウトドアフェス」会場内)

参加人員 338人

実行委員会構成(11団体)

日本ボーイスカウト大阪連盟・(一財)大阪ボーイスカウト振興協会・大阪キャンプ協会
・(一社)ガールスカウト大阪府連盟・(公財)大阪YMCA・(公財)大阪YWCA・NPO法人ナック・(一財)大阪府青少年活動財団・(一財)大阪市青少年活動協会・大阪府子ども会育成連合会・大阪市子ども会育成連合協議会

4. 大阪スカウト会館事業

1) ボーイスカウトへの事務所供与

1階にボーイスカウト大阪連盟事務局を設置・供与

2) 公益団体への事務所供与

大阪府日本中国友好協会への貸与 2階部分102㎡

3) 会議室の供与

上半期は、新型コロナ対策として、各室の使用人数に上限を設けたが、上半期は平常通りの利用供与した。

会議室利用実績 4月～9月

利用区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
ボーイスカウト関係	回数	19	24	21	26	10	19	119
	人数	186	189	245	294	77	167	1,158
他団体・地域	回数	5	7	5	5	2	8	32
	人数	92	115	54	95	35	135	526
合計	回数	24	31	26	31	12	27	151
	人数	278	304	299	389	112	302	1,684

時間区分の利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
午前	1	1	4	4	0	1	11
午後	9	10	9	12	3	12	55
夜間	14	20	17	21	10	15	97
合計	24	31	30	37	13	28	163

会議室利用実績 10月～3月・総計

利用区分		10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計	前年実績
ボーイスカウト関係	回数	28	17	23	28	20	22	138	257	250
	人数	373	173	202	311	243	264	1,566	2,724	2,462
他団体・地域	回数	6	5	4	3	3	10	31	63	55
	人数	122	92	65	43	60	142	524	1,050	752
合計	回数	34	22	27	31	23	32	169	320	305
	人数	495	265	267	354	303	406	2,090	3,774	3,214

時間区分の利用実績

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計	前年実績
午前	5	2	0	3	3	2	15	26	37
午後	13	8	8	16	6	17	68	123	127
夜間	21	14	19	17	16	16	103	200	172
合計	39	24	27	36	25	35	186	349	336

5. ボーイスカウトの奉仕活動、野営・行事の助成

5-1. 環境保全、奉仕活動

事業名	「スカウトの日」
日時	令和5年9月18日(月・祝)
場所	大阪府内
内容	全国のボーイスカウトが行う「スカウトの日」活動を大阪府内の各団が、地域の環境保全活動や奉仕活動を一斉に行った。

5-2. 第25回世界スカウトジャンボリー派遣への助成

期間	令和5年7月28日(金)～8月13日(日)
開催地	大韓民国・全羅北道 セマングム
参加者	150の国と地域から約43,000人 日本派遣団 スカウト1,249人、指導者314人、合計1,563人 内大阪からの参加者 スカウト90人、指導者23人、合計113人

6. 「団活性化・スカウト加入促進事業助成金制度」

5カ年計画最終年の「団活性化・スカウト加入促進事業助成金事業」は、1個団の応募があり内定されたが、応募者の都合で辞退された。

また、令和6年度の募集と審査が行われ、助成先が内定された。

10月26日	審査委員会による審査
11月9日	第2回理事会で令和6年度申請の内定承認

7. 優秀スカウトの表彰

6月3日 対象スカウト13人 (大阪連盟総会会場)

8. 広報活動

マルチメディアチーム・SWOの運営とホームページ運営

9. 青少年健全育成活動に対する助成

大阪ユースホステル協会に対し助成

10. ボーイスカウト需品のあっせん

11. ボーイスカウト大阪連盟事務所・会議室の提供・維持に関する助成

12. 大阪スカウト会館整備

- ・火災報知設備主装置の入れ替え
- ・エアコン室外機1台の修理
- ・全室エアコン室内機メンテナンス工事

13. ボーイスカウト大阪連盟の訓練・プログラム施設に関する便宜供与

「キャンプおおさか（枚方市穂谷）」の整備

- ・大阪連盟「キャンプおおさか管理センター」「大阪連盟野営場整備チーム」活動への支援
- ・サイトの整備と植樹
- ・短・長期の整備計画の策定

14. 財源の確保

財源確保の重要課題である維持員拡大は、会長を先頭として幹事社と関係役員のご支援を得ながらの取り組みを展開した。（特別維持員5社を獲得）

Ⅱ. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

1-1.

(令和6年3月31日現在)

役名	氏名	現職	就任年月日	備考
会長	江崎勝久	江崎グリコ株式会社 代表取締役会長	H26. 4. 1	
常務理事	瀬濤康匡	大都産業株式会社 代表取締役会長	H26. 4. 1	
〃	丸谷登	マルヤ電気株式会社 副会長	H26. 4. 1	
理事	大坪文雄	パナソニックホールディングス株式会社 特別顧問	H26. 4. 1	
〃	森崎健志	大阪ガス株式会社 執行役員 秘書部長	R 3. 3. 18	
〃	南匡晴	ダイキン工業株式会社 役員待遇 秘書室長	H26. 4. 1	
〃	山本卓彦	サントリーホールディングス株式会社 大阪秘書室 秘書役	H26. 4. 1	
〃	枝村浩平	因幡電機産業株式会社 特別顧問	H30. 6. 21	
〃	寺井種治	大阪天満宮 宮司	R 1. 6. 5	
〃	前田栄子	日本ボーイスカウト大阪連盟 理事長	R 4. 6. 23	
〃	樽谷進	弁護士 樽谷法律事務所 所長	R 5. 3. 17	
〃	木瀬浩平	元 讀賣テレビ放送株式会社 常務取締役	R 5. 11. 10	
監事	耕泰一郎	税理士 耕会計事務所 所長	H26. 4. 1	
〃	塚本一男	株式会社フェアロザムンデ 代表取締役	R 5. 3. 17	
評議員	田中健太郎	関西電力株式会社 総務担当部長	H 5. 6. 22	
〃	小原一泰	阪急電鉄株式会社 総務部長	H29. 6. 14	
〃	辰野勇	株式会社モンベル 代表取締役会長	H26. 4. 1	
〃	斉藤誠	パナソニックホールディングス株式会社 CSR・企業市民活動担当室 企業市民活動企画課 主幹	R 4. 3. 1	
〃	佐古員規	一般財団法人大阪府子ども会育成連合会 理事長	H30. 6. 21	
〃	磯谷昌哉	公益財団法人大阪ユースホステル協会 専務理事	R 5. 3. 17	
〃	松村祥	一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟 連盟長	R 4. 6. 23	
〃	小川健一郎	公益財団法人大阪YMCA 代表理事	H30. 6. 21	
〃	中野泰孝	一般財団法人大阪府青少年活動財団 代表理事 専務理事	R 2. 3. 26	
〃	中山羊奈	公益財団法人大阪YWCA 常務理事	H26. 4. 1	
〃	増井一夫	一般財団法人大阪市青少年活動協会 専務理事	H26. 4. 1	
〃	加納力	日本ボーイスカウト大阪連盟 参与	H26. 4. 1	
〃	膳師功	日本ボーイスカウト大阪連盟 参与	H26. 4. 1	
〃	横山稔	日本ボーイスカウト大阪連盟 参与	R 2. 6. 18	
〃	山原誠	日本ボーイスカウト大阪連盟 事務局長	R 2. 6. 18	
〃	福田雅之	日本ボーイスカウト大阪連盟 前理事長	R 4. 6. 23	
〃	西田俊幸	日本ボーイスカウト大阪連盟 コミッショナー	R 4. 6. 23	

2. 維持員に関する事項

—令和6年3月31日現在（順不同 敬称略）—

2-1. 特別維持員（115口 5,750,000円）

大阪ガス株式会社	株式会社カネカ	関西電力株式会社
近鉄グループホールディングス株式会社	株式会社グルメ杵屋	サントリーホールディングス株式会社
株式会社三菱UFJ銀行	積水化学工業株式会社	ダイキン工業株式会社
阪急電鉄株式会社	パナソニックホールディングス株式会社	江崎グリコ株式会社
ロート製薬株式会社	株式会社日本創造教育研究所	アート引越センター株式会社
阪神電気鉄道株式会社	南海電気鉄道株式会社	レンゴー株式会社
大和ハウス工業株式会社	株式会社竹中工務店	西日本旅客鉄道株式会社
因幡電機産業株式会社	株式会社新田市工務店	石切 劔 箭 社
日本文教出版株式会社	ミズノ株式会社	大光電機株式会社
日本電機産業株式会社	東洋技研株式会社	大日本除虫菊株式会社
株式会社日本スペリア社	協和化工株式会社	神保電器株式会社
株式会社因幡電機製作所	ジェフコム株式会社	富士電線工業株式会社
日本セロンパック株式会社	篠原電機株式会社	TOPPAN株式会社
株式会社電通	株式会社三井住友銀行	野村證券株式会社
大日本印刷株式会社	株式会社毎日放送	朝日放送テレビ株式会社
株式会社TBSテレビ	株式会社銭高組	株式会社サクラクレパス
テレビ大阪株式会社	株式会社きんでん	株式会社大広
三井住友信託銀行株式会社	真宗大谷派 難波別院	大和証券株式会社
株式会社タブチ	丸石製薬株式会社	有限会社芝浦照明
有限会社リサイクルネット	大阪スカウトクラブ	株式会社きわきん
樽谷法律事務所	瀬 濤 康 匡	福 田 雅 之
丸 谷 登	瀬 山 哲 隆	安川隊長を囲む会

以上66人

2-2. 賛助維持員 (159口 1,590,000円)

(一般の部)

大阪放送株式会社	渡 辺 洋 一	武 田 太 郎
渡 辺 孟	豊 沢 明	高 田 武 男
膳 師 功	黒 田 一 男	前 田 栄 子
菅 沼 宏 之	植 村 美代子	則 次 亮 介
森 田 次 郎	みしま地区団委員長会	谷 口 修
横 山 稔	吉 岡 至 浩	加 藤 治 樹
萩 原 了 二	大 井 康 寛	貝 出 有 三 郎
高 岡 功	西 谷 正 一	神 田 年 明
丸 山 雄 章	吹田市スカウト後援会	株式会社リバフォール
大 枝 正 人	福 室 忠 正	橋 本 貴 美 子
木 瀬 浩 平	山 口 茂	中 井 健
パレ・フタバ株式会社	田 中 稔	竹 中 祥 介
宮 本 修	村 木 順 子	河 電 産 業 (株)
谷 田 吉 弘	村 田 紘 一	川 上 秀 次
久 徳 一 志	市 口 明 彦	塩 山 文 夫
片 山 和 俊	城 島 末 明	梅 澤 次 男
石 原 有 紀 子	伊 東 徹 二	小 川 時 弘
山 地 正 展	春 田 誠 市	西 田 俊 幸
赤 塚 勝 巳	磯 林 征 一	川 瀬 政 美
赤 塚 広 之	榎 本 壮 一	田 代 直 哉
久保田 太 郎	井 上 清 文	上 野 精 順
長谷川 明	吉 岡 正 晴	高 木 研 二
谷 岡 博	宮 崎 修	富 田 光 一
横 山 正 義	山 原 誠	橋 本 章 彦
神 保 清 一	三 木 靖 一	谷 口 尚 司
福 本 途 一	四 宮 政 利	宮 本 智 喜
大 段 健 司	三 宅 一 克	吉 田 昌 功
谷 勝 弘	石 橋 善 晴	木 谷 真 一 郎
山 本 哲	加 藤 晋 吾	川 口 明 宏
沖 山 雅 己	大 塚 正 和	神 武 磐 彦

高見篤志郎
笠松養三
鈴木利明
地道裕彦
井口雅公
杉山重美
加納力
前川浩三
河盛猛夫
井上菊信
小林正佳
今田忠行
株式会社IFA住宅設計室
瓜生製作所株式会社
三宝建設株式会社
株式会社辻本建設
新井和人
西埜伊宣

奥井憲長
守口隆雄
間下正司
高橋定廣
渡邊陽子
徳永康雄
原口清美
佐藤茂弘
竹本欣司
植野裕二
松下修造
三福電設株式会社
株式会社イワタ・スリッター
共栄電業株式会社
耕泰一郎
株式会社楠工務店
入江義雄
原田勝次

荒木健一
甲斐紀成
小西善貞
佐野敏行
トムさんのアトリエ
山本高久
籃谷智代
山路正子
秋場美恵子
岩田幸一
池田悦子
マルヤ電気株式会社
株式会社トーハク
陽光工業株式会社
うまいもんや酒まる寺田町店 木下泰輔
株式会社浪花組
光昭株式会社

以上143人

(団の部)

島本第1団
東大阪第5団育成会

島本第1団育成会

東大阪第5団

以上4人

2-3. 通常維持員 (466口 932,000円)

(一般の部)

川内平	前川良三	広瀬俊一
岡部薫	島村俊行	伊藤裕康
奥田常夫	山崎憲	浅田佳代子
伊賀井弘之	笠井健司	奥田勝久
増田英行	山原誠	萩原健司
稲森磨子	竹村光司	直木和郎
加藤宗男	安心院国雄	安心院幸子
堀内信哉	南坊城充興	東平任司
築山啓子	木原富美子	勝部哲
野村輝男	本田良三	冏師恵子
竹中明子	瀬尾数高	溝端治
藤井敏男	喜多収	

以上35人

(団の部)

豊能第2団	箕面第1団	箕面第2団育成会
箕面第6団	箕面第7団	池田第1団
池田第5団	池田第6団	池田第7団
豊中第1団	豊中第2団	豊中第3団育成会
豊中第4団	豊中第5団	豊中第6団育成会
豊中カトリックスカウト育成会	豊中第14団育成会	豊中第15団
豊中第16団育成会	豊中第17団	豊中第18団
豊中第20団	豊中第21団	豊中第22団
豊中第28団	高槻第1団	高槻第4団
高槻第5団	高槻第6団育成会	高槻第7団
高槻第12団	茨木第1団	茨木第2団
茨木第3団	茨木第6団	茨木第9団育成会
摂津第1団	摂津第3団	吹田第4団
吹田第6団	吹田第9団	吹田第15団
吹田第17団	吹田第19団	吹田第23団
大阪第72団	大阪第79団	大阪第138団
大阪第9団	大阪第21団	大阪第56団
大阪第94団	大阪第46団	大阪第107団
大阪第163団	大阪第68団	大阪第47団
大阪第18団	大阪第70団	大阪第98団
大阪第65団	大阪第131団	大阪第142団和光寺スカウト育成会
大阪第2団	大阪第126団	大阪第71団
大阪第85団	大阪第122団	大阪第11団
大阪第27団	大阪第164団	枚方第2団
枚方第3団	枚方第5団	枚方第8団
枚方第9団	枚方第15団	枚方第18団
交野第3団	大東第2団	寝屋川第1団
寝屋川第7団	守口第1団	守口第2団
四條畷第1団	門真第1団	大阪第53団
大阪第80団	大阪第87団	大阪第63団
大阪第119団	大阪第120団	大阪第166団

大阪第74団
大阪第106団
柏原第1団
八尾第4団
東大阪第3団
東大阪第7団
富田林第1団
松原第1団
堺第1団
堺第9団
堺第24団
高石第3団
堺第15団
河内長野第3団
貝塚第1団
泉佐野第4団
泉南第2団

大阪第123団
大阪第160団
柏原第3団
八尾第7団
東大阪第4団
東大阪第9団
富田林第2団
羽曳野第1団
堺第4団
堺第11団
堺第25団
狭山第1団
堺第16団
岸和田第4団
貝塚第2団
熊取第1団

大阪第81団
大阪第44団
八尾第1団
東大阪第1団
東大阪第6団
東大阪第12団
藤井寺第4団
羽曳野第4団育成会
堺第6団
堺第14団
和泉第2団
狭山第2団
河内長野第1団
岸和田第5団
泉佐野第1団
阪南第1団

以上141人

3. 職員に関する事項

職 員	氏 名	新任年月日	備考	職 員	氏 名	新任年月日	備考
事務局長	馳 澤 信 一	S53. 1. 5			伊 東 徹 二	H26. 4. 1	◎

◎ ボーイスカウト大阪連盟へ出向職員

4. 会議に関する事項

・理 事 会

第1回理事会（令和5年6月9日 江崎グリコ大阪梅田オフィス）

議 案

1. 令和4年度事業報告の件
2. 令和4年度収支決算および剰余金処分の件
3. 「令和6年度団活性化・スカウト加入促進事業助成募集」について

第2回理事会（令和5年11月9日 江崎グリコ大阪梅田オフィス）

議 案

1. 業務執行状況の報告
2. 理事追加選任の評議員会上程について
3. 臨時評議員会（第2回）書面開催の件
4. 令和5年度第3回評議員会開催の件
5. 「令和6年度団活性化・スカウト加入促進事業助成金」審査
6. 維持員加入について

第3回理事会（令和6年3月21日 江崎グリコ大阪梅田オフィス）

議 案

1. 業務執行状況の報告
2. 令和6年度事業計画の件
3. 令和6年度予算の件
4. 令和6年度第1回評議員会開催の件

・評 議 員 会

第1回評議員会（令和5年6月22日 江崎グリコ本社）

議 案

1. 令和4年度事業報告の件
2. 令和4年度収支決算および剰余金処分の件
3. 公益目的支出計画実施報告について
4. 評議員の辞任と補充選任について
5. 令和6年度「団活性化・スカウト加入促進事業助成金募集」報告について

第2回評議員会（令和5年11月10日 書面会議）

議 案

1. 理事の追加選任

第3回評議員会（令和6年3月21日 江崎グリコ大阪梅田オフィス）

議 案

1. 令和6年度事業計画の件
2. 令和6年度予算の件
3. 理事の辞任とそれに伴う補充選任の件

・その他の会議

令和5年7月20日	幹事社会議（ホテル阪急レスパイア大阪）
10月26日	令和6年度団活性化・スカウト加入促進事業助成金審査委員会

5. 登記に関する事項

令和5年5月25日	辞任に伴う評議員の追加選任の登記
12月18日	理事の追加選任の登記

6. 主務官庁の指示に関する事項

令和5年6月28日	公益目的支出計画実施報告
	公益目的財産残額 104,486,957円

令和5年度決算書

収 支 計 算 書

正味財産増減計算書

貸 借 対 照 表

令和5年度 決算書

I. 収支計算書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

1. 収支計算の部

(単位：円)

支 出 の 部			収 入 の 部		
勘 定 科 目		決 算 額	勘 定 科 目		決 算 額
款	項 目		款	項	
I 事業活動支出の部			I 事業活動収入の部		
	管理費	2,407,180	基本財産		557,914
	人件費	1,038,930	運用収入	運 用 収 入	557,914
	事務費	1,341,484	維持費		7,280,000
	運営費	26,766	収入	維持費収入	7,280,000
	事業費	26,919,544	寄付金		747,500
	普及奨励費	731,042	収入	寄付金収入	747,500
	事業助成費	1,688,482	事業収入		19,891,306
	大阪連盟事業助成金	703,420	需品売上収入		18,691,306
	人 件 費	1,558,395	スカウト会館事務所使用料		1,200,000
	庶 務 費	5,000	雑収入	雑 収 入	121,121
	会館整備費	1,688,643			
	会館運営費	3,987,376			
	管理費	2,200,678			
	光熱水費	764,098			
	固定資産税	1,022,600			
	需品事業費	18,245,668			
	仕入(含取扱経費)	15,423,292			
	人 件 費	2,597,326			
	事 務 所 費	50,850			
	庶 務 費	0			
	公 租 公 課	174,200			
	小 計	29,326,724	小 計		28,597,841
II 投資活動支出の部			II 投資活動収入の部		
	積立金	1,107,983	積立金取崩益		1,900,000
			資産償却		700,000
	小 計	1,107,983	小 計		2,600,000
III 財務活動支出の部			II 財務活動収入の部		
	スカウト会館減価償却費	700,000			0
		0			0
	小 計	700,000	小 計		0
IV 予備費支出の部(剰余金処分)			IV 予備費収入の部(前期繰越・剰余金)		
	次期繰越	530,961	前期繰越	当 期 収 支 差 額 (I , II , III 差 額 合 計)	63,134
	次期繰越	530,961	前 期 繰 越		467,827
	合 計	530,961	合 計		530,961

2. 正味財産計算の部

令和5年度正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	557,914	608,726	△ 50,812
特定資産運用益	0	0	0
受取会費	7,280,000	7,268,000	12,000
事業収益	19,891,306	23,290,971	△ 3,399,665
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	747,500	757,000	△ 9,500
雑収入	121,121	71,327	49,794
経営収益計	28,597,841	31,996,024	△ 3,398,183
(2) 経常費用			
事業費			
普及奨励費	731,042	721,856	9,186
事業助成費	2,266,815	3,250,898	△ 984,083
会館整備費	1,688,643	10,248	1,678,395
会館運営費	3,987,376	4,213,980	△ 226,604
需品事業費	18,245,668	20,937,949	△ 2,692,281
減価償却費	700,000	700,000	0
管理費			
給与手当	1,038,930	1,073,789	△ 34,859
事務費	1,341,484	1,438,457	△ 96,973
運営費	26,766	83,152	△ 56,386
退職給付費用	0	0	0
経常費用計	30,026,724	32,430,329	△ 2,403,605
基本財産評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	-1,428,883	-434,305	△ 994,578
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,428,883	-434,305	△ 994,578
一般正味財産期首残高	201,835,476	202,269,781	△ 434,305
一般正味財産期末残高	200,406,593	201,835,476	△ 1,428,883
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	200,406,593	201,835,476	△ 1,428,883

一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会

令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

	当年度	前年度	差異
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	16,460,034	18,547,073	△ 2,087,039
預け金	162,207	162,207	
未収金	137,584	106,000	31,584
仮払金	505,500	0	505,500
需品(商品)	7,841,598	6,341,950	1,499,648
流動資産合計	25,106,923	25,157,230	△ 50,307
2 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	8,000,000	8,000,000	0
投資有価証券	90,000,000	90,000,000	0
土地	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	148,000,000	148,000,000	0
(2) 特定資産			
建物	11,600,000	12,300,000	△ 700,000
投資有価証券	20,000,000	20,000,000	
特定資産合計	31,600,000	32,300,000	△ 700,000
(3) 預かり固定資産			
投資有価証券	40,000,000	30,000,000	10,000,000
預け金	0	10,000,000	△ 10,000,000
預かり固定資産合計	40,000,000	40,000,000	0
固定資産合計	219,600,000	220,300,000	△ 700,000
資産合計	244,706,923	245,457,230	△ 750,307
II 負債の部			
1 流動負債			
未払い金	4,111,975	3,327,835	784,140
預り金	188,355	293,919	△ 105,564
仮受金	0	0	0
大阪連盟預り金	40,000,000	40,000,000	0
流動負債合計	44,300,330	43,621,754	678,576
2 固定負債			
大阪連盟資金造成積立金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	44,300,330	43,621,754	678,576
III 正味財産の部			
1 基本金			
基本財産	148,000,000	148,000,000	0
基本金合計	148,000,000	148,000,000	0
2 一般正味財産			
スカウト会館	11,600,000	12,300,000	△ 700,000
任意積立金	5,440,000	5,940,000	△ 500,000
スカウト会館再建積立金	30,500,000	30,500,000	0
施設整備引当金	1,094,850	1,494,850	△ 400,000
団活性化・スカウト加入促進事業助成積立	3,240,782	3,132,799	107,983
債券評価損準備金	0	0	0
次期繰越金	530,961	467,827	63,134
一般正味財産合計	52,406,593	53,835,476	△ 1,428,883
正味財産合計	200,406,593	201,835,476	△ 1,428,883
負債及び正味財産合計	244,706,923	245,457,230	△ 750,307

一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会

監査報告

令和6年5月14日

一般財団法人大阪ボーイスカウト振興協会
会長 江崎勝久 殿

監事 耕 泰一郎



監事 塚本 一 男



私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書）並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

- (3) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

